

品質保証研究会 第 200 回幹事会 議事録

1. 日 時 2024 年 1 月 19 日(金) 8:30~12:00
2. 場 所 三菱重工業(株) 神戸造船所 64 応接室+リモート参加
3. 出席者 手柴、工藤、宇奈手、錦野、高橋、清宮、高次、西田、日隈、田上、藤巻※、鈴木、御屋敷、沖田
(順不同敬称略、※リモート参加)
4. 議 題 前回幹事会・議事録確認、令和 5 年度全体活動計画・活動実績、令和 5 年度会計報告、入退会者確認、見学会・講演会検討、定例研究会報告、その他。
5. 配布資料
(幹 200-N)
 - 1) 第 199 回幹事会議事録(案) [沖田]
 - 2) QASG 令和 5 年度活動計画兼実績 [錦野]
 - 3) QASG 企画実行担当者一覧表 [錦野]
 - 4) 出納帳 [西田]
 - 5) 入退会確認 [清宮]
 - 6) 第 49 回見学について [清宮]
 - 7) 第 51 回講演会について [錦野]
 - 8) 第 34 回総会までのスケジュール [沖田]
 - 9) 定例研究会第 1 グループ活動計画 [鈴木]
 - 10) 定例研究会第 2 グループ活動実績報告書 [御屋敷]
 - 11) 会長ごあいさつ [高橋]
 - 12) 学士会館 代替施設の提案 [高橋]
6. 議事概要
 - 6.1 資料(幹 200-1)により、第 199 回幹事会議事録(案)の内容を確認した。HP に掲載する。
 - 6.2 資料(幹 200-2)により、令和 5 年度活動計画兼実績について確認した。
 - 6.3 資料(幹 200-3)により、企画実行担当者について確認した。
 - 6.4 資料(幹 200-4)により、令和 5 年度の会計状況について確認した。
 - ・ 令和 5 年度の会費入金に関して、1/15 時点で 3 名の入金が確認できず。幹事より該当者へ確認、フォローする。
 - 6.5 資料(幹 200-5)により、前回幹事会以降の入退会者について確認した。
 - ・ 渡邊氏の退会を確認した。
 - ・ 竹内氏から坂本氏、鶴沢氏から関口氏への名義変更を確認した。
 - ・ 原田氏(0263)より取引先/調達先/加入団体に関する覚書の提出要望があった。本件の対応に関し当研究会として問題ないことを確認した。
 - 6.6 資料(幹 200-6)により、第 49 回見学会について確認した。
 - ・ 見学候補先は、ANA 安全教育センターを第一候補とする。研修施設の見学に加え、安全文化の醸成に関する意見交換を組み合わせることで調整を進める。
 - ・ ANA 講師派遣による講義内容及び費用(211.2 千円)について確認した。講義内容について、ヒューマンエラーの基礎的な考え方等、会員が既に理解されている範囲については講義内容を簡略させ、航空業界の安全文化等の取組みの講義を充実させる。なお、費用については妥当であることを確認した。

6.7 資料(幹 200-7)により、第 51 回講演会について確認した。

- ・ 幹事間でニーズの高かった神戸製鋼所 輿石様による「KOBELCO グループにおける『品質』の取組み」について、当研究会からの講演依頼について輿石様より受託頂いた。
- ・ 今後、講演日時等について、輿石様と調整を進め、講演会開催に向けて準備を進める。

6.8 資料(幹 200-8)により、第 34 回総会スケジュールについて確認した。

- ・ 総会は 6 月 26 日開催で決定。各作業の分担を確認し、スケジュールに沿って検討を進める。
- ・ 特別講演会のテーマ等は、実行責任者まとめて幹事メンバーと個別に協議を進める。
- ・ 顧問、会長への事前説明までに、議案、定例研究会報告の骨子をまとめることを確認した。

6.9 資料(幹 200-9)により、第 1 グループの活動状況について確認した。

[テーマ:国内外最新知見を踏まえた品質コンプライアンス事故を発生しない/させない QMS 等の研究]

- ・ 各社の QMS に反映できるガイド作成を目指す。ガイド作成に向け、各社の品質コンプライアンスに対する取組み、品質コンプライアンス違反事案のメーカ最終報告書、国固有安全文化フォーラム (CSSCF) でのレポート等をもとに研究を進めることをリーダーから報告。
- ・ 幹事からは、取組事例調査は活動に至った背景や有効性を意識することや 10traits 等の広く認識されている安全文化の考え方との整理等についてコメント。

6.10 資料(幹 200-10)により、第 2 グループの活動状況について確認した。

[テーマ: NHK の実践 (調達先評価、監査方法の改善含む) の研究]

- ・ 調達関連業務に焦点を当てた NHK 事例集作成、NHK 実践に向けたガイドライン (フレームワーク) 作成及び調達業務以外の事例集作成を方針として進めることをリーダーから報告。
- ・ 幹事からは調達業務に焦点を当てたことへの説明強化やサプライチェーンに関する公開情報調査等をコメント。

6.11 資料(幹 200-11)により、会長あいさつ文について確認した。HP へ掲載する。

6.12 資料(幹 200-12)により、学会館休館に伴う代替施設について確認した。総務幹事まとめて代替施設を検討し、幹事会へ提案することとする。

7. その他

- ・ 幹事会終了後、三菱重工業(株)神戸造船所の施設見学 (和田岬砲台、展示ホール他) を実施。
- ・ 第 201 幹事会は 3 月に実施予定。(第 51 回講演会と同日に開催)

以 上